

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成29年2月16日(2017.2.16)

【公表番号】特表2016-509800(P2016-509800A)

【公表日】平成28年3月31日(2016.3.31)

【年通号数】公開・登録公報2016-019

【出願番号】特願2015-553853(P2015-553853)

【国際特許分類】

H 01 P 7/06 (2006.01)

H 01 P 7/08 (2006.01)

H 01 L 39/00 (2006.01)

H 01 L 39/22 (2006.01)

【F I】

H 01 P 7/06

H 01 P 7/08

H 01 L 39/00 Z

H 01 L 39/22 C

【手続補正書】

【提出日】平成29年1月13日(2017.1.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】

前記少なくとも1つの囲いが、少なくとも1つの三次元空洞共振器を形成するように形作られて、1つ以上の周波数での電磁放射線が該少なくとも1つの三次元空洞共振器内で共振する、請求項1記載のデバイス。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項14

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項14】

前記少なくとも1つの囲いが少なくとも1つの電磁シールドを形成するように形作られて、外部電磁放射線が該少なくとも1つの囲いに侵入することが防がれる、請求項1記載のデバイス。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項27

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項27】

前記少なくとも1つの囲いが、大気圧未満の圧力まで空気を抜かれる(evacuated)、請求項1記載のデバイス。